

令和6年度全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」  
地方ステージ 近畿ブロック 報告書

1. 趣 旨

オリエンテーション合宿を通して、ものごとを探究する姿勢、主体的に取り組む態度、課題に向き合う力などを身に付けるとともに、地域での実践活動においては、多様な人々と協働しながら地域・社会にある課題解決に向けた取組を行うことで、郷土や自然に愛着を持ち、新たな価値を創造する高校生の育成を目的としている。また、実践活動を行った高校生が学びや成果を発表する場を設けることにより、体験活動を積極的に行った高校生活を学校や社会がしっかりと評価できるよう、その機運を高める。

2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立淡路青少年交流の家

3. 期 日 令和6年12月21日（土）

4. 会 場 サムティフェイム新大阪 4F 会議室ACDG  
（〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6丁目5-3）

5. 出場者 【個人部門】

森下 颯樹 氏

竹林から未来へ：kaguya プロジェクト～地域と若者が紡ぐ竹林再生の物語～

【グループ部門】

① Wood Luckプロジェクト

～みんなを笑顔に！持続可能な幸せサイクル！～

② ゴンちゃん、もっとみんなとあそびたいゴン！

～絵本『そにむらゴンちゃん！』による獅子舞後継者不足への挑戦

③ いっ曾爾学ぼう曾爾のこと

～おいしいだけじゃだめですか？～

6. 評価委員

●西岡 敬三 委員長

（国立淡路青少年交流の家 所長）

●沖 清豪 委員

（早稲田大学文学学術院 教授）

●井上 奈穂 委員

（鳴門教育大学大学院 准教授）

7. 日程

10：00～ 受付

10：30～ 発表に向けての準備、機器動作の確認

12：25～ 開会・趣旨説明

12：40～ プレゼン発表（発表準備5分・発表7分・質疑応答8分）

14：15～ 審査

14：15～ 評価会（審査結果・講評）

15：25～ 閉会式

## 8. 結果

【個人部門】	最優秀賞	森下 颯樹 氏
【グループ部門】	最優秀賞	ゴンちゃんチーム
	優秀賞	Wood Luckチーム
	奨励賞	いっ曽爾チーム

## 9. 活動の様子



会場入りしてから終始緊張していた様子だったが、リハーサルや昼休憩を経て少しずつ緊張も和らぎ、堂々と素晴らしいプレゼンを行っていた。今年度の発表では、パワーポイントを用いた発表だけではなく、成果物を用意したり、実演や試食もあったりと、充実した内容の発表会であった。どの実践活動も一生懸命さが見られ、大人では思いつかないような発想もあり、評価委員を驚かせていた。今回の経験を今後の学校生活等に活かしてほしいと考える。全国ステージへは、個人部門の森下氏、グループ部門のゴンちゃんチームが選出された。仲間の思いを背負って活躍してくれることを期待する。

アンケート結果では、高い満足度を得ることができていた。雰囲気作りや、タイムマネジメントに高評価をいただいた。改善点としては、地方ステージも録画して YouTube にアップしてほしい、会場をもう少し広くしてほしいという意見があったので、次年度に向けて検討したい。